

令和3年6月三田市議会定例会(第361回)一般質問発言通告一覧

(第3日・6月18日 個人質問)

5番 井上 昭吾 <一問一答>

- 1 第5次三田市総合計画に盛り込む環境施策について
 - (1) 2030年度までに2013年度比46%の温室効果ガス削減目標が政府から表明されましたが、達成は非常に困難だと考えられます。本市で審議中の第5次総合計画では各論の「低(脱)炭素社会」や「循環型社会」実現のためにどのような方針と取組を考えているのか、現時点での青写真をお聞きます。
- 2 生物多様性の保全と施設管理について
 - (1) 第4次総合計画各論「自然環境の保全」に関して、市の管理が行き届かなくなった城山公園のビオトープ(生物生息空間)を市民団体が再生し、生物多様性を保全するとの報道がありました。このような管理が行き届かなくなっている施設がどれほどあり、今後どのような手法で管理していこうと考えているのかをお聞きます。
- 3 気候非常事態宣言の表明について
 - (1) 気候変動に具体的な対策を取らざるを得ない現在、早急に三田市として気候非常事態宣言を行うことで、気候変動、環境問題への政策立案、計画、キャンペーンなどを強化し、防災やSDGsへの意識づけを図ると同時に、三田市民に世界市民(コスモポリタン)としての自覚を醸成することが大切だと思いますが、考えをお聞きます。
- 4 「循環型農業のモデル菜園」の提案について
 - (1) 昨年三田市シルバー人材センターから「循環型農業のモデル菜園」の提案が全小学校長あてに為されましたが、環境学習、理科教育、食育、世代間交流等の面から見て、とても意義あるものと感じます。この提案に対する考えをお聞きます。
- 5 学校施設個別計画の策定について
 - (1) 「三田市立学校のあり方に関する基本方針」の中で「適切な時期に小学校の学校再編についても協議する」とありますが、築30年を越えて改修工事をしていない小中学校が多数ある中、すでに時期は来ています。本市の公共施設個別施設計画を実行するためにも早急に市全体の統合再編計画を含めた学校施設個別計画を策定する必要があると思いますが、考えをお聞きます。
- 6 部活動あり方審議会の設置について
 - (1) スポーツ庁は「地方公共団体はこれまでの学校単位に代わりうる生徒のスポーツ機会の確保、方策を検討する必要がある」と述べており、地域運営、民間運営も視野に入れた部活動の本質的な議論は避けて通れない情勢です。本市も早急に「部活動のあり方審議会」を設置し、議論していく必要があると思いますが、考えをお聞きます。

3番 木村 雅人 <一問一答>

- 1 さんだ里山スマートシティ基本構想の策定について
 - (1) さんだ里山スマートシティ基本構想は今後の市民生活に重大な影響を与える制度であり、策定にあたっては市民への説明会や意見交換会など市民の参加のもと進めるべきである。市の見解を問います。
 - (2) さんだ里山スマートシティ基本構想を進めるにあたり三田市が保有するデータの事業者への提供が

必要となるが個人情報の取り扱いをどのように考えているのか。市の見解を問います。

(3) 個人情報を保護するために官民共創プラットフォームに個人情報保護、セキュリティの専門家の参加が必要である。市の見解を問います。

2 太陽光発電施設の建設規制について

(1) 太陽光発電施設の住宅地近隣における建設が住民の生活環境へ重大な影響を与えたり景観を損なう事案が発生している。住宅地の近隣は建設禁止区域に設定する条例等の改正が必要である。市の見解を問います。

(2) 建設許可にあたっては隣接する住民や反射光、反射熱等の影響が及ぶ住民の同意を許可要件にすべきである。市の見解を問います。

3 加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設について

(1) 高齢化が進む中で補聴器を必要とする高齢者が増えており、特に低所得の高齢者には経済的支援が求められている。障害者手帳が交付されない中等、軽度の難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設が必要である。市の見解を問います。

6番 中田 哲 <一問一答>

1 デジタル化の課題について

(1) だれひとり取り残さないための高齢者サポートについて。

(2) データセンター誘致の可能性について。

(3) ガバメントクラウド整備に向けた課題について。

(4) インターネット依存やゲーム依存の問題について。

2 新型コロナ感染対策・ワクチン接種事業から見えた課題について

(1) 医療機関・行政機関等あらゆる医療資源の関係構築による、チーム三田の医療機能最大化について。

(2) 集団免疫効果の獲得に向けた対策・課題について。

(3) ワクチン接種の予約手続きや、接種会場への移動が困難な高齢者・障がい者へのサポートについて。

3 駐車場等の遊休スペースを有効に活用するための方策について

(1) シェアリングエコノミーサービス運営事業者との提携で、遊休状態になっている駐車場等の有効活用を促進できないか。

20番 松岡 信生 <一問一答>

1 市民病院の統合・再編等の問題について

(1) 市民が納得できる方向性について。

(2) 市民への適宜適切な情報提供について。

(3) 現施設の活用について。

2 学校の再編問題について

(1) 新設校開校までの教育環境の充実について。

(2) 小中学校における適正規模・適正配置に向けた取り組みについて。

3 今後の健全財政堅持に向けた取り組みについて

(1) 教育施設を含む公共施設管理に伴う財政課題について。

(2) 大規模事業に伴う財政負担と健全財政について。

(3) 中長期の財政収支見通し作成と公表について。

4 新型コロナワクチン接種について

- (1) 高齢者の7月末接種完了に向けた取り組みについて。
- (2) 先行接種期間における基礎疾患を有する方への合理的配慮について。
- (3) 自力で接種会場まで赴けない接種希望者への支援について。

1番 林 政徳 <一問一答>

1 現状の三田市民病院を運営していく上での課題について

- (1) 北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会での具体的な検討内容について。
- (2) 医師の働き方改革や医療従事者のICT推進によるAI活用などの労働改善計画について。
- (3) 三田市民病院の経営面からみた人件費率について。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策の経験からの三田市民病院における新興感染対策について。

2 三田市における障害者雇用の取り組みについて

- (1) 就労支援と会社の橋渡しの役割について。
- (2) 障害の内容を理解した上での雇用の推進について。

17番 美藤 和広 <一問一答>

1 コロナワクチン接種における課題について

- (1) 接種予約の問題検証と対応。
- (2) 今後の接種の計画と見通し。
- (3) 職域接種の課題と市の支援。

2 「人口減少にも負けないまちづくり」について

- (1) 人口推計とまちづくり人口。
- (2) 若者の三田市への移住促進と住み替え支援。
- (3) 新たな住宅開発区域。
- (4) 都市計画の見直し。

3 持続可能なまちづくりについて

- (1) 自治会加入率とコミュニティの形成。
- (2) 三田市社会福祉協議会の位置づけと課題。
- (3) 福祉政策の抜本的見直し。